

2022年9月26日

各位

三井住友信託銀行株式会社

ソーシャルローンの契約締結について  
(大和証券リビング投資法人)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、大和証券リビング投資法人(執行役員:浦田 喜雄、以下「本投資法人」)とローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」)(※1)等が定めた「ソーシャルローン原則」に則した「ソーシャルローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

ソーシャルローンは、社会的課題の解決に資する事業に必要な資金を調達する際に用いられる融資です。調達資金の使途がソーシャルプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しています。

本件は株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、ソーシャルローン原則への準拠性およびSDGsに係る日本の施策との整合性について、2021年5月20日付でソーシャルファイナンス・フレームワーク評価「Social 1(F)」(※2)を取得したフレームワークに基づくソーシャルローンです。

当社では、ソーシャルローン等のサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<本投資法人について>

本投資法人は、ライフステージに合わせた「すべての人の生活・暮らしを支える」快適な居住空間を総合的に提供するREITとして、賃貸住宅とヘルスケア施設への追加投資により更なる成長を実現し、本投資の収益確保と分配金の安定・向上により投資主価値の最大化を目指しています。

本投資法人及び資産運用会社である大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社は、スポンサーグループである株式会社大和証券グループ本社が公表している「2030vision」のもと、「持続可能な開発目標(SDGs)」に取り組んでいく方針です(※3)。

<本件の概要>

契約締結日	2022年9月26日
資金使途(ソーシャルプロジェクト)	サニーライフ芝浦(介護付有料老人ホーム)取得資金
貸付人	当社

### <資金使途(ソーシャルプロジェクト)の概要>

本投資法人は、本件で調達した資金を、サニーライフ芝浦(介護付有料老人ホーム、以下「本施設」)取得資金に充当します。本施設は看護師が配置されており、利用者の健康状態を常に把握し、体調の小さな変化にも素早く対応できる体制を整えています。また、近隣の医療機関と協力関係を結び、往診・定期検診・緊急時などを含め 365 日の連携体制を構築し、夜間の急変時や、緊急時の受け入れ体制が整備されています。

### <サニーライフ芝浦>



#### (※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり 60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

#### (※2) ソーシャルローン原則への準拠性および SDGs に係る日本の施策との整合性についてのソーシャルファイナンス・フレームワーク評価

株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

#### (※3) 大和証券リビング投資法人及び大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社のウェブサイトをご参照ください。

大和証券リビング投資法人: <https://www.daiwa-securities-living.co.jp/esg/>

大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社: <https://www.daiwareal.co.jp/sustainability/>

以上